



NETUREN  
REPORT  
2010

第100期  
中間ネツレンレポート

2010年4月1日から2010年9月30日まで

一より強く、よりしなやかにー  
ファイン・ヒート・テクノロジー

 **ネツレン**  
NETUREN 高周波熱錬株式会社

証券コード 5976

# MESSAGE FROM THE MANAGEMENT

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第100期中間ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、概ね回復基調で推移しましたが、急激な円高の進行などにより、景気の先行きへの懸念が高まってまいりました。また、海外においては、中国経済は依然として底堅いとはいえ、欧米の景気減速懸念が言われるなど、不透明感はまだ払拭できておりません。

このような状況のもと、当社グループは、第11次中期経営計画「革新への挑戦と飛躍・65」（3ヵ年計画）に基づき、新商品・新技術の開発および拡販、国内外の生産拠点の充実を図るとともに、コストダウンおよび業務効率化に一丸となって取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は18,037百万円（前年同期比29.1%増）、営業利益は1,294百万円（前年同期は406百万円の損失）、経常利益は1,466百万円（前年同期は280百万円の損失）、四半期純利益は908百万円（前年同期は266百万円の損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間における中間配当につきましては、当社の配当政策に基づき、1株につき金5円とさせていただきます。

今後、わが国経済は、回復基調は継続するものの、少子高齢化の進展といった構造的要因による国内消費の低迷や低成長による設備投資の抑制に加え、海外経済の成長スピードの減速や急激な円高の進行等の影響により、景気回復のテンポが鈍化することが予想され、経済成長率の低下傾向のなか、不透明さが継続することが懸念されます。

また、当社グループの主要な原材料である鋼材価格につきましては、新興・資源国経済の高成長を背景とした価格上昇の可能性が完全には払拭されていないことから、業績に与える影響についても、予断を許さない状況です。

このような経営環境のもと、全社員が一丸となり、第11次中期経営計画「革新への挑戦と飛躍・65」の諸施策を着実に実行してまいります。

また、たゆまぬ自己変革に努め、常に成長する企業グループを目指し、ネツレングループの企業価値を一層高めていく所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成22年12月



代表取締役会長

山下英治

代表取締役社長

福原 哲一

## 「ネットレンCSRレポート2010」の発行

平成22年10月、ネットレンのCSRへの取り組みをすべてのステークホルダー（利害関係者）にわかりやすくご紹介するとともに、自らの社会的配慮の取り組みを促進することを目的に、初めて「ネットレンCSRレポート2010」を発行いたしました。また、本レポートには、ネットレンの基幹技術である高周波誘導加熱が本来持っている、無公害・省資源の特性を広く皆様にご理解いただき、社会の持続可能な発展に貢献したいという想いを込めています。



「ネットレンCSRレポート2010」

## 主な掲載内容

- ・ ネットレングループ経営理念
- ・ CSR 基本方針
- ・ 経営者緒言
- ・ 特集1 IH技術で環境にやさしい未来を切りひらく
- ・ 特集2 人と地球のあしたに答える製品づくりを行っています
- ・ ガバナンス
- ・ 社会的側面
- ・ 環境側面
- ・ 第三者意見／第三者意見を受けて

※「ネットレンCSRレポート2010」は当社ホームページに掲載しております。  
<http://www.k-neturen.co.jp>

## 社団法人日本熱処理技術協会より表彰

平成22年5月、当社は社団法人日本熱処理技術協会より、長年の協会活動への貢献により表彰を受けました。

また、熱処理に対する学術・技術の進歩発展に対する貢献により、川崎常務が協会賞（功績賞）である「林賞（技術分野）」を受賞しました。

今後とも社業に精励し、さらなる発展を目指す所存であります。



表彰を受ける山下会長（右側）

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。



### Group Information

#### ネツレングループの中国における事業展開について

ネツレングループの中国における事業展開については、取引先の中国進出に伴う現地での供給要請の高まりや自動車産業などの継続的発展による需要の増大が予想されることから、積極的に進めてきております。現在では、上海中煉線材有限公司（高強度ばね鋼線の製造）、塩城高周波熱錬有限公司（高周波電源装置および誘導加熱設備の製造）および広州豊東熱錬有限公司（熱処理受託加工）を含め、計4社が進出し、主に中国国内に対し商品の供給を行っております。



塩城高周波熱錬有限公司



上海中煉線材有限公司



広州豊東熱錬有限公司

## 高周波焼入装置のコンパクト化 ー省スペース化への取り組みー

ネツレンでは、新しいコンセプトにより、従来型焼入装置と比べ、大幅な省スペース化を実現できる新型焼入装置を開発いたしました。

従来型焼入装置は、焼入機・高周波電源装置・整合盤・制御盤・水槽等の独立したユニットを組合せて製作しており、その結果、小型の焼入装置でも一定の設置スペースが必要でした。今回開発した新型焼入装置は、これらの独立したユニットを可能な限り集積（＝ワンパッケージ化）させることによって、従来型焼入装置と比べ、幅を約7割、奥行きを約3割縮小し、その結果、設置面積を約8割縮小と、大幅なコンパクト化を実現いたしました。

新型焼入装置は、省スペース化に加え、①配線距離が短くなったことにより、送電時に発生する電気のロスが大幅に減少できること、②ワンパッケージ化により、配線や配管が従来型焼入装置と比べシンプルになったこと、③取引先での装置据付の期間が、従来型焼入装置と比べ、大幅に短縮可能であることなどの特長を持つ画期的な商品です。

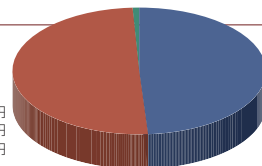
この新型焼入装置は、平成22年3月に第1号機を完成納品しました。このワンパッケージ化の技術は、今後の焼入装置製作にも活かしていく予定です。



新型焼入装置 外観

# SEGMENT INFORMATION

## セグメント別営業の概況

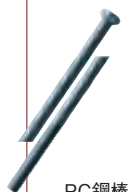
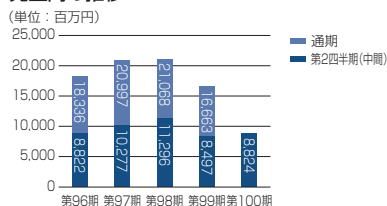


### 製品事業部関連事業

公共事業とともに、マンション販売などの民間需要についても大きな回復は見られず、主力製品であるコンクリートパイル用ウルボン、中高層マンション向けおよび場所打ち杭用高強度せん断補強筋の販売量は、前年同期と比較し若干減少いたしました。しかし、自動車・二輪車向けサスペンション用ばね等に使用される高強度ばね鋼線(ITW®)の販売量は、主として中国における需要増加により、前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は8,824百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

#### 売上高の推移



PC鋼棒



せん断補強筋



サスペンション用ばねの使用例

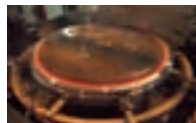
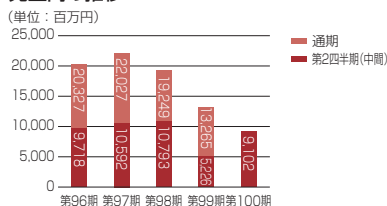
土木・建築に使用されるPC鋼棒、異形PC鋼棒、高強度せん断補強筋、主に自動車・二輪車向けサスペンション用ばね等に使用される高強度ばね鋼線(ITW®)等を生産しております。

### IH事業部関連事業

自動車業界をはじめ、建設機械・工作機械業界等からの受注の増加により、熱処理受託加工関連および自動車部品関連につきましては、前年同期と比較し、売上高は大幅に増加いたしました。また、前連結会計年度より当社神戸工場において開始した建設機械部品関連においても高水準の受注を維持しております。また、誘導加熱装置関連につきましては、本格的な受注回復には至っておりませんが、海外を含む積極的な受注活動の効果もあり、前年同期と比較し若干ですが増加いたしました。

この結果、売上高は9,102百万円(前年同期比74.1%増)となりました。

#### 売上高の推移



巡回輪の高周波焼入れ



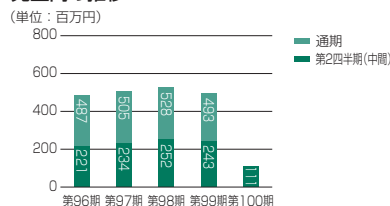
コンパクトCVJ焼入機

自動車・工作機械等の重要保安部品の熱処理受託加工を行うほか、自動車部品および建設機械部品等の生産、各産業分野に向けた誘導加熱装置等の生産をしております。

### その他

前連結会計年度末において、当社が「オーバルコート大崎マークウエスト」に所有する賃貸用オフィス4.5フロアのうち、2フロアを売却いたしました。また、当第2四半期連結累計期間において、さらに1フロアを売却いたしました。この結果、売上高は111百万円(前年同期比54.5%減)となりました。

#### 売上高の推移



オーバルコート大崎マークウエスト

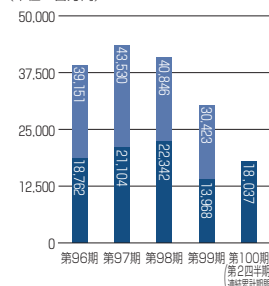
不動産賃貸事業等をしております。

# CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

## 連結財務ハイライト

### 売上高

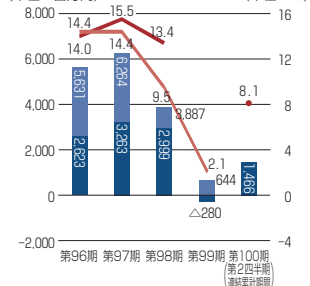
(単位: 百万円)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

### 経常損益／経常利益率

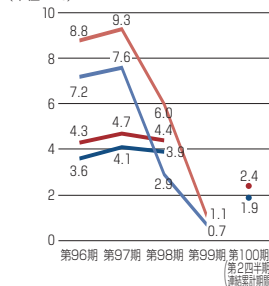
(単位: 百万円)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

### ROE／ROA

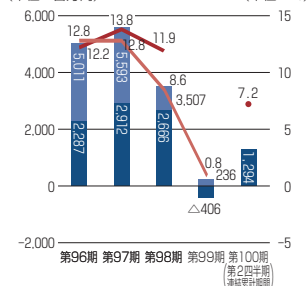
(単位: %)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

### 営業損益／営業利益率

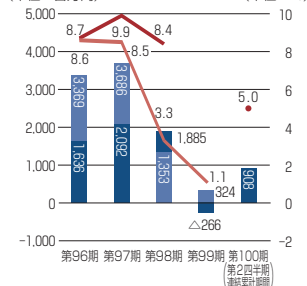
(単位: 百万円)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

### 四半期(当期)純損益／四半期(当期)純利益率

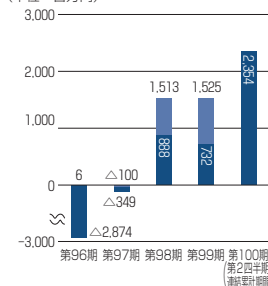
(単位: 百万円)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

### フリーキャッシュ・フロー

(単位: 百万円)



通期 (青)  
第2四半期(中間) (濃青)

※第99期第2四半期連結累計期間における営業損益、経常損益および四半期純損益がマイナスのため、関連指標につきましては表記していません。

### ●資産の部

流動資産は、前期比15.9%増加の275億円となりました。これは、固定資産売却等に伴い、現金及び預金が36億22百万円増加、また、売上増に伴い、受取手形及び売掛金が5億45百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前期比5.9%減少し、349億14百万円となりました。

これは、主に、固定資産売却等により有形固定資産が16億28百万円減少したことおよび保有株式時価下落により投資有価証券が5億26百万円減少したことなどが主な理由です。

この結果、資産合計は、前期比2.6%増加の624億15百万円となりました。

### ●負債の部

流動負債は、前期比17.0%増加の118億13百万円となりました。これは、仕入増に伴い、支払手形及び買掛金が11億30百万円増加したことなどによります。

固定負債は、長期借入金の返済が進んだことなどにより、前期比13.1%減少の19億89百万円となりました。

この結果、負債合計は、前期比11.4%増加の138億3百万円となりました。

### ●純資産の部

株主資本は、利益剰余金が6億93百万円増加したことにより、前期比1.5%増加の481億4百万円となり、この結果、当第2四半期末における自己資本比率は74.1%となりました。また、純資産合計は、前期比0.3%増加の486億11百万円となりました。

今後、資産および株主資本の効率性を高めることにより、より強靱な財務体質を構築していく所存です。

# CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

## 財務諸表の概況（連結）

### 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| 科 目             | 当第2四半期連結会計期間末<br>平成22年9月30日現在 | 前連結会計年度<br>平成22年3月31日現在 | 科 目              | 当第2四半期連結会計期間末<br>平成22年9月30日現在 | 前連結会計年度<br>平成22年3月31日現在 |
|-----------------|-------------------------------|-------------------------|------------------|-------------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                               |                         | <b>負債の部</b>      |                               |                         |
| <b>流動資産</b>     | <b>27,500</b>                 | <b>23,730</b>           | <b>流動負債</b>      | <b>11,813</b>                 | <b>10,098</b>           |
| 現金及び預金          | 11,077                        | 7,455                   | 支払手形及び買掛金        | 5,261                         | 4,130                   |
| 受取手形及び売掛金       | 11,221                        | 10,675                  | 短期借入金            | 2,587                         | 2,520                   |
| 有価証券            | 1,304                         | 600                     | 未払法人税等           | 594                           | 483                     |
| 商品及び製品          | 587                           | 397                     | 賞与引当金            | 511                           | 444                     |
| 仕掛品             | 1,164                         | 830                     | その他              | 2,859                         | 2,520                   |
| 原材料及び貯蔵品        | 1,264                         | 1,179                   | <b>固定負債</b>      | <b>1,989</b>                  | <b>2,289</b>            |
| その他             | 973                           | 2,684                   | 長期借入金            | 882                           | 1,203                   |
| 貸倒引当金           | △91                           | △92                     | 引当金              | 181                           | 116                     |
| <b>固定資産</b>     | <b>34,914</b>                 | <b>37,116</b>           | その他              | 926                           | 968                     |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>25,711</b>                 | <b>27,340</b>           | <b>負債合計</b>      | <b>13,803</b>                 | <b>12,388</b>           |
| 建物及び構築物         | 7,312                         | 7,850                   | <b>純資産の部</b>     |                               |                         |
| 機械装置及び運搬具       | 8,243                         | 9,023                   | <b>株主資本</b>      | <b>48,104</b>                 | <b>47,411</b>           |
| 土地              | 9,152                         | 9,872                   | 資本金              | 6,418                         | 6,418                   |
| 建設仮勘定           | 747                           | 345                     | 資本剰余金            | 5,528                         | 5,528                   |
| その他             | 255                           | 249                     | 利益剰余金            | 37,528                        | 36,835                  |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>377</b>                    | <b>427</b>              | 自己株式             | △1,371                        | △1,370                  |
| のれん             | 157                           | 181                     | <b>評価・換算差額等</b>  | <b>△1,839</b>                 | <b>△1,320</b>           |
| その他             | 219                           | 245                     | その他有価証券評価差額金     | △85                           | 183                     |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>8,825</b>                  | <b>9,348</b>            | 為替換算調整勘定         | △1,754                        | △1,503                  |
| 投資有価証券          | 8,499                         | 9,026                   | <b>少数株主持分</b>    | <b>2,346</b>                  | <b>2,367</b>            |
| 長期貸付金           | 145                           | 143                     | <b>純資産合計</b>     | <b>48,611</b>                 | <b>48,458</b>           |
| その他             | 489                           | 502                     | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>62,415</b>                 | <b>60,846</b>           |
| 貸倒引当金           | △308                          | △323                    |                  |                               |                         |
| <b>資産合計</b>     | <b>62,415</b>                 | <b>60,846</b>           |                  |                               |                         |

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目                           | 前第2四半期連結累計期間            | 当第2四半期連結累計期間            |
|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|
|                               | 平成21年4月1日から平成21年9月30日まで | 平成22年4月1日から平成22年9月30日まで |
| 売上高                           | 13,968                  | 18,037                  |
| 売上原価                          | 11,877                  | 14,171                  |
| 売上総利益                         | 2,091                   | 3,865                   |
| 販売費及び一般管理費                    | 2,497                   | 2,571                   |
| 営業利益又は営業損失(△)                 | △406                    | 1,294                   |
| 営業外収益                         | 246                     | 335                     |
| 営業外費用                         | 120                     | 163                     |
| 経常利益又は経常損失(△)                 | △280                    | 1,466                   |
| 特別利益                          | 286                     | 429                     |
| 特別損失                          | 432                     | 314                     |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △426                    | 1,581                   |
| 法人税等                          | 4                       | 597                     |
| 少数株主損益調整前四半期純利益               | —                       | 984                     |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△)             | △164                    | 75                      |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)             | △266                    | 908                     |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目                 | 前第2四半期連結累計期間            | 当第2四半期連結累計期間            |
|---------------------|-------------------------|-------------------------|
|                     | 平成21年4月1日から平成21年9月30日まで | 平成22年4月1日から平成22年9月30日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 3,550                   | 3,180                   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △2,818                  | △826                    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △275                    | △459                    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 23                      | △73                     |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 480                     | 1,821                   |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 6,923                   | 7,346                   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 7,403                   | 9,168                   |

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# STOCK INFORMATION

## 株式情報

(平成22年9月30日現在)

### 株式の状況

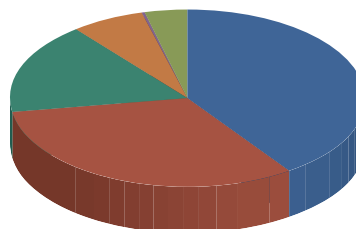
発行可能株式総数 150,000,000株  
 発行済株式の総数 44,713,930株  
 株主数 4,474名

### 大株主

| 株主名                        | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------------------|---------|---------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 5,176   | 12.0    |
| 新日本製鐵株式会社                  | 4,101   | 9.5     |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 2,831   | 6.6     |
| 株式会社メタルワン                  | 2,288   | 5.3     |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行              | 1,432   | 3.3     |
| JFEスチール株式会社                | 1,171   | 2.7     |
| 株式会社三井住友銀行                 | 907     | 2.1     |
| NTN株式会社                    | 836     | 1.9     |
| 第一生命保険株式会社                 | 826     | 1.9     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 804     | 1.9     |

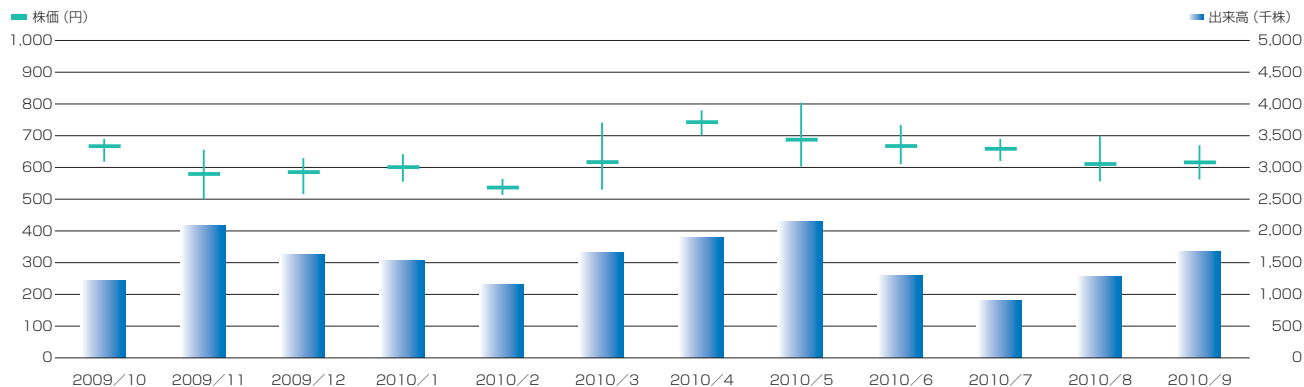
- (注) 1. 当社は、自己株式1,674千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)の持株数は、信託業務に係るものであります。

### 所有者別株式分布状況



|           |                 |               |
|-----------|-----------------|---------------|
| 金融機関      | 18,110千株        | 40.5%         |
| その他の法人    | 14,410千株        | 32.2%         |
| 個人・その他    | 7,437千株         | 16.6%         |
| 外国法人等     | 2,948千株         | 6.6%          |
| 証券会社      | 132千株           | 0.3%          |
| 自己名義株式    | 1,674千株         | 3.8%          |
| <b>合計</b> | <b>44,713千株</b> | <b>100.0%</b> |

### 株価および出来高の推移



# CORPORATE DATA

## 会社概要

(平成22年9月30日現在)

商号 高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.

所在地 〒141-8639  
東京都品川区東五反田二丁目17番1号  
オーバルコート大崎マークウエスト

TEL 03-3443-5441 (代表)

FAX 03-3449-3969

設立 昭和21年(1946年)5月15日(現社名)

資本金 6,418,359,752円

従業員数 連結 1,147名 単独 737名

|    |              |      |
|----|--------------|------|
| 役員 | (代表取締役)取締役会長 | 山下英治 |
|    | (代表取締役)取締役社長 | 福原哲一 |
|    | 専務取締役        | 砂古豊幸 |
|    | 専務取締役        | 萩野學  |
|    | 常務取締役        | 新田一博 |
|    | 常務取締役        | 川崎茂  |
|    | 取締役          | 溝口安幸 |
|    | 取締役          | 中尾誠  |
|    | 取締役(社外取締役)   | 齊藤誠  |
|    | 監査役(常勤)      | 沼田恵  |
|    | 監査役(社外監査役)   | 原安洋  |
|    | 監査役(社外監査役)   | 浦部善和 |

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

|     |        |         |
|-----|--------|---------|
| 基準日 | 定時株主総会 | 毎年3月31日 |
|     | 期末配当金  | 毎年3月31日 |
|     | 中間配当金  | 毎年9月30日 |

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

### 【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出および照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

(インターネット) <http://www.sumitomotrust.co.jp/>  
(ホームページURL) [STA/retail/service/daiko/index.html](http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 当社のホームページに掲載します。  
(<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>)

上場金融商品取引所 東京証券取引所(市場第1部)

### 【1単元(100株)未満の株式をお持ちの株主様へ】

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である住友信託銀行株式会社証券代行部までお問い合わせください。

### 【中間配当決議通知方法変更のお知らせ】

中間配当に関する取締役会決議通知のご案内につきましては、昨年より郵送による発送は取りやめ、当社のホームページ(<http://www.k-neturen.co.jp/>)への掲載に変更させていただいております。